

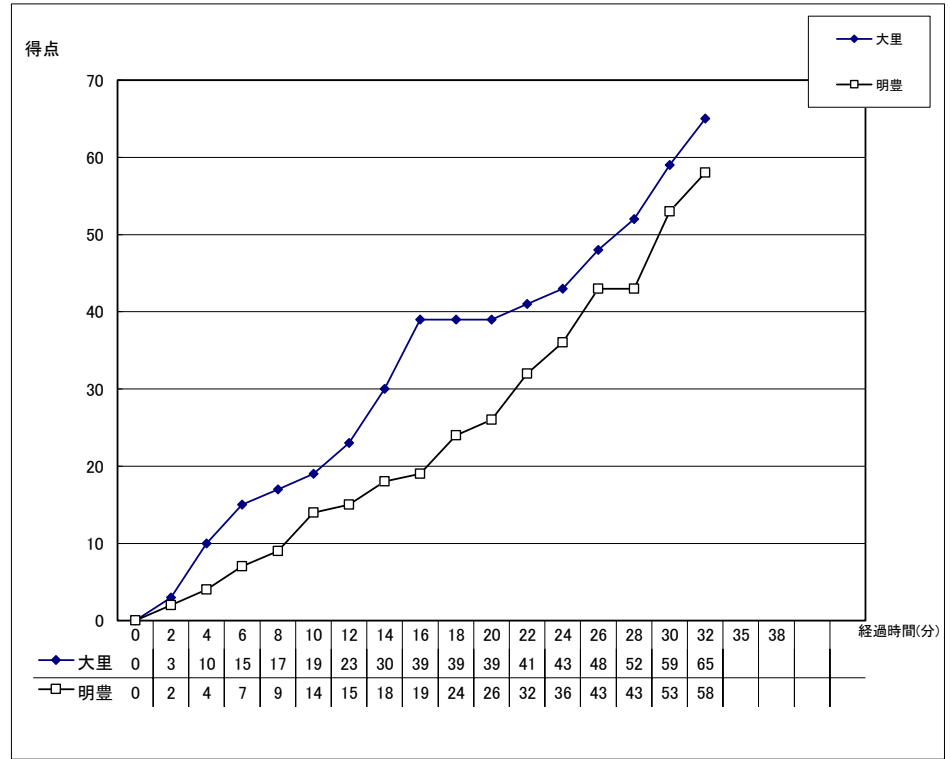
# 令和5年度 第53回九州中学校バスケットボール競技大会

個人データ表

男子 準決勝	令和5年8月10日 会場：ナースパワーアリーナ 主審：野田	Aコート 副審：峰 古瀬	10:50 開始 第2試合
☆ 大里 沖繩	65	17 22 4 22	1 Q 2 Q 3 Q 4 Q
		9 10 17 22	58 明豊 大分

大里												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
4	兼箇段牙季								1			
5	大城泰也								1	1		1
6	新垣仁睦											
○7	大城 蓮	12		3	5	9	2	6	3	1	2	3
8	亀山蓮斗											
9	仲村絆希											
○10	松田琉空	19	2	5	5	14	3	4	1	1		1
○11	藤田哲也	11			4	6	3	4	3	1	3	4
12	城間勇輝											
13	大城琉空											
14	平良悠次	4		1		2	4	4			1	1
15	普天間一葵											
16	仲村優都											
○17	平安山英龍	7			3	7	1	2	3	3	5	8
○18	金城俊蒼	12	1	4	2	6	5	15	2	3		3
コーチ	大城 盛一朗											
合計		65	3	13	19	44	18	35	14	10	11	21
成功率			23.1%		43.2%		51.4%					

明豊												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
0	板井 迦穂											
1	植山 結斗	5	1	5	1	2			4	1		1
○2	石田 慶二郎	11	2	3	1	3	3	5	1	1	1	2
6	工藤 文也											
○15	小橋 時空	20	2	4	7	8			5		1	1
21	上村 綺世斗											
○22	福田 源輝	6			3	3	4		4		1	1
○33	松下 凌大	11			3	5	10	1	2	4	3	6
○36	小田 昂明	5				2	3	1	2	4	5	5
37	安達 皇太											
14												
15												
16												
17												
18												
コーチ	石田 剛											
合計		58	5	18	19	30	5	9	22	10	6	16
成功率			27.8%		63.3%		55.6%					



## 《戦評》

1Q:両チーム、ハーフコートマンツースタート。静かな立ち上がり、先取点は大里#10のドライブへのファウルによるフリースロー、対する明豊も#2のフリースローからゲームが動く。その後、大里は#7のスティールからの速攻、#10の3P、ミドルシュートなどで着実に加点、一方明豊は#36のセンターを使つてのプレイを組み立てようとするが、大里#17を中心に守り、思うようにプレイをさせない。#2の3Pで反撃するが、残り1分、17-7と10点差ついたところでタイムアウトをとる。明豊は大里#10をフェイスガードで守り得点源を押さえにかかる。17-9で1Q終了。

2Q:明豊は#15の3P、ドライブで5点差まで追いつける。しかし大里は、#7の速攻や#18のゴール下などで、残り2分で31-18と点差を広げる。ここで明豊たまたまタイムアウト。流れを変えようとしたが大里#17のゴール下への合わせや#14のリバウンドファウルによるフリースローで点差を広げ、39-19で前半を折り返した。

3Q:後半は、明豊#2のフリースローで得点が動く。その後、明豊は、やや緩くなった大里のDFの隙を突いて、#33のドライブ、#36のポストプレイなどで11点連続得点、9点差まで詰める。その後も#15の速攻などで点差を詰め、残り1分で7点差となったところで大里タイムアウト。その後互いに得点し、43-36で3Q終了した。

4Q:開始早々、明豊は#33のゴール下で得点するも、大里は#18の3Pやゴール下シュートで、12分経過で10点差とする。ここで明豊タイムアウト。その後、明豊は#2の3Pや#15の速攻で追いつけを図るが、大里の#17の要所でのリバウンドで明豊の得点を許さない。残り2分、大里は#18を中心に落ち着いてゲームをコントロールし、65-58でゲーム終了、大里が決勝に駒を進めるとともに、全国大会の出場権を獲得した。

戦評記入者:村上浩之(玉名市立岱明中学校)